

Lenovo
ThinkAgile

ThinkAgile VX シリーズ

Welcome to the future-defined data center

Lenovo

Lenovo ThinkAgile と VMware vSAN で実現する
統合ターンキー・ソリューション

Lenovo

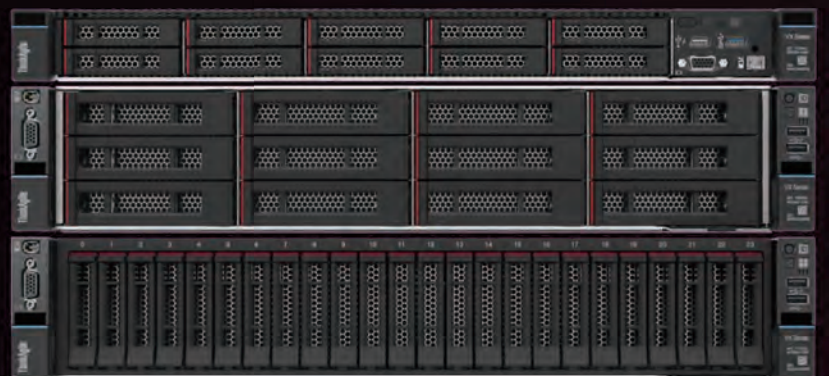
vmware®

intel®

XEON®

PLATINUM

Intel® Xeon® Platinum Processor

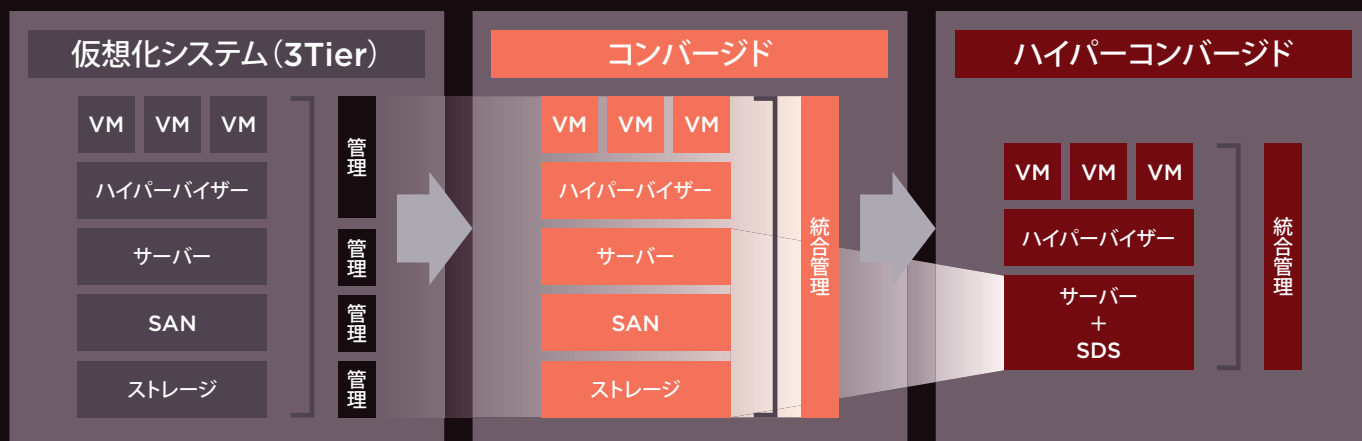


革新を促すソリューション

エンタープライズ向け仮想デスクトップから仮想化基盤や
プライベートクラウド、そしてソフトウェア定義型データセンターまで、
最も厳しいビジネス・ニーズに応えるクラス最高のソリューションを提供します。

ハイパーコンバージド・インフラストラクチャーとは

ソフトウェア定義型ストレージ (SDS) を活用して仮想環境のすべての要素をサーバー上に「より一層 (ハイパー)」「統合 (コンバージド)」したソリューション。
SDSテクノロジーがサーバーとストレージの機能をシンプルに一体化。統合された管理の仕組みを持ち、高い拡張性を備えつつ、TCOの削減が可能。





ThinkAgile VX シリーズ

ソフトウェア・デファインド・テクノロジーを活用し、
データセンターの課題を解決する迅速性、拡張性、柔軟性を兼ね備えた
次世代システムThinkAgileファミリーに、vSANアプライアンスのVXシリーズが新たに登場。
vSANで構成するHCIがすぐに手に入れます。



事前検証済みの構成を選択するだけ

ThinkAgile VXシリーズは、全ての選択肢がvSAN認定済みのため、HCL確認、動作条件などの不安を解消。



アプライアンスだから、導入構成済みでお届け

ThinkAgile VXシリーズには、プロフェッショナル・サービスによる初期導入作業が含まれているため、導入設置後すぐに使用開始が可能。

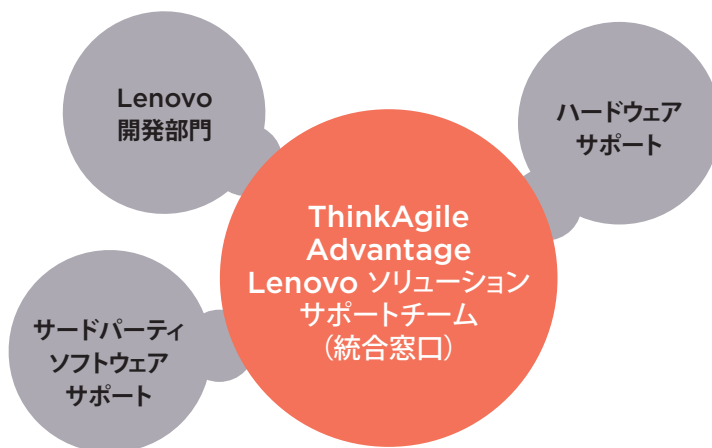


保守サポートサービス「Lenovo ThinkAgile アドバンテージ」

ThinkAgileを構成するハードウェアとソフトウェアの保守サポート窓口を一本化した新たなサービスが登場。これにより、ワンストップで問題の切り分けを迅速にご提供。

ThinkAgile Advantageの特長

- ホワイトグローブ・サービス – 隅々まで行き届くサービス
- ソリューションレベルの統合窓口
- ハイスキルな専任エージェント
- Lenovo開発部門とのダイレクトパス
- 専用フリーダイヤル



2種類のアプライアンスで、お客様およびパートナー様に
合わせたビジネスモデルをご提供可能

ThinkAgile VX
統合システム

ThinkAgile VX
認定ノード



レノボが提供するvSANソリューション

Lenovo
ThinkAgile

統合システム

認定ノード

ThinkAgile VX

簡単に最適化されたvSANを使いたい

vSANを使いたいけど面倒な運用管理はしたくない

特徴

一体型ソリューション

- 認定ハードウェア
- 認定ファームウェア
- マネージドファームウェア
- ThinkAgile サポート

- VMware ライセンス
- デプロイメントサービス

顧客管理型ソリューション

- 認定ハードウェア
- 認定ファームウェア
- マネージドファームウェア
- ThinkAgile サポート

構成

レノボにて認定した構成・パーツHW構成で数万通りのカスタマイズが可能
Lenovoによりテスト・試験・検証済み、全ての選択肢がvSAN認証済み

ライセンス

OEMライセンス

OEMライセンスおよびリテールライセンス使用可能

システム導入

お客様納品前にレノボにて導入

お客様HW購入後パートナー様にて導入 (ESXiはプリロード済み)

管理ソフトウェア

XClarity Pro (同梱) によるハードウェア管理を実現
(vCenterと連携)

vCenterのみ
(XClarityは別途購入)

サポート

ThinkAgile サポート
ハードウェア・ソフトウェアともレノボにて一次窓口を行う
(ThinkAgile Advantage)

ハードウェアに関してレノボにて一次窓口を行うことが可能
ソフトウェアはVMwareにてサポート

ThinkAgile VXラインアップ

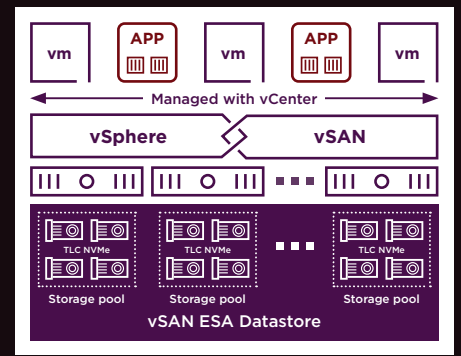
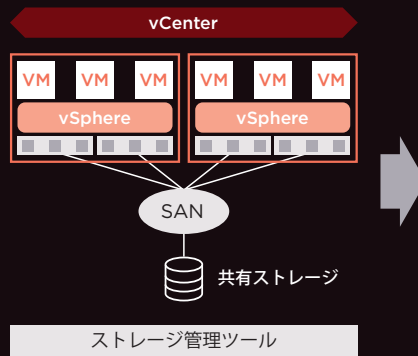
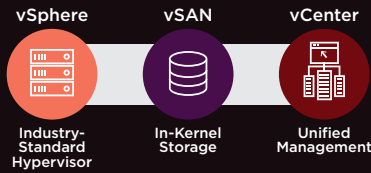
Intelモデル	対象ワークロード	フォームファクター
VX630 V3	SMB、 リモートオフィス/ブランチオフィス (ROBO)、 VDI	
VX650 V3	コンピュータ・ヘビー	
VX650 v3 SAP HANA	SAP HANAで重くなったコンピュータ	
VX650 V3 DPU	DPUへのセキュリティやネットワーク処理オフロード	

AMDモデル	対象ワークロード	フォームファクター
VX635 V3	SMB、 リモートオフィス/ブランチオフィス (ROBO)、 VDI、 データ分析 & Backup	
VX645 V3		
VX655 V3	ハイパフォーマンス・コンピューティング (HPC)、 ビッグデータ & アナリティクス、 I/O集中処理	
VX665 V3		



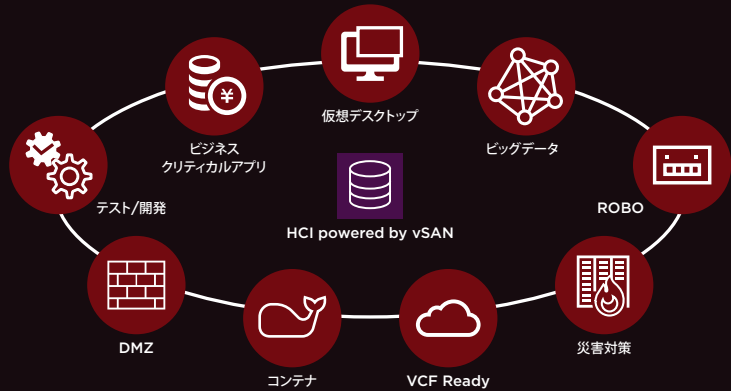
HCI powered by VMware vSAN™ とは

x86サーバーにVMwareが提供するサーバー仮想化ソフトウェア VMware vSphere®とストレージ仮想化ソフトウェアvSANを組み合わせて構成するハイパーコンバージド・インフラです。仮想ストレージは仮想サーバーと同様に、これまで通りVMware vCenter®で統合管理が可能となります。



HCI powered by VMware vSAN™の適用ユースケース

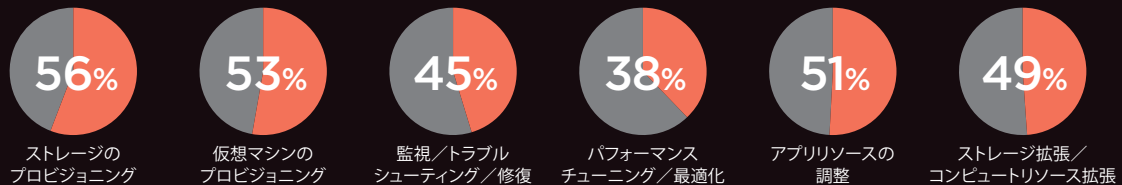
全世界で32,000社以上(2023年1月時点)のお客様がvSANによるHCIを利用しています。また、その適用ユースケースは非常に幅広くなっています。その中でも60%を超えるお客様がビジネスにおけるクリティカルなアプリケーションの基盤として採用していることも、vSANによるHCIの大きな特徴です。



お客様がThinkAgile VXシリーズを選択する5つの理由

<p>1 高い投資対効果</p> <p>vSAN ReadyNodes よりも高い投資対効果</p>	<p>2 シンプルな導入</p> <p>vSAN ReadyNodes よりもシンプルな導入</p>	<p>3 自動化</p> <p>XClarityの 統合および自動化</p>	<p>4 コスト削減</p> <p>vSANによる コスト削減への期待</p>	<p>5 お客様のご要望</p> <p>他社と同等以上の 製品を希望</p>
---	---	---	--	---

20+ hours 大幅な工数削減を実現

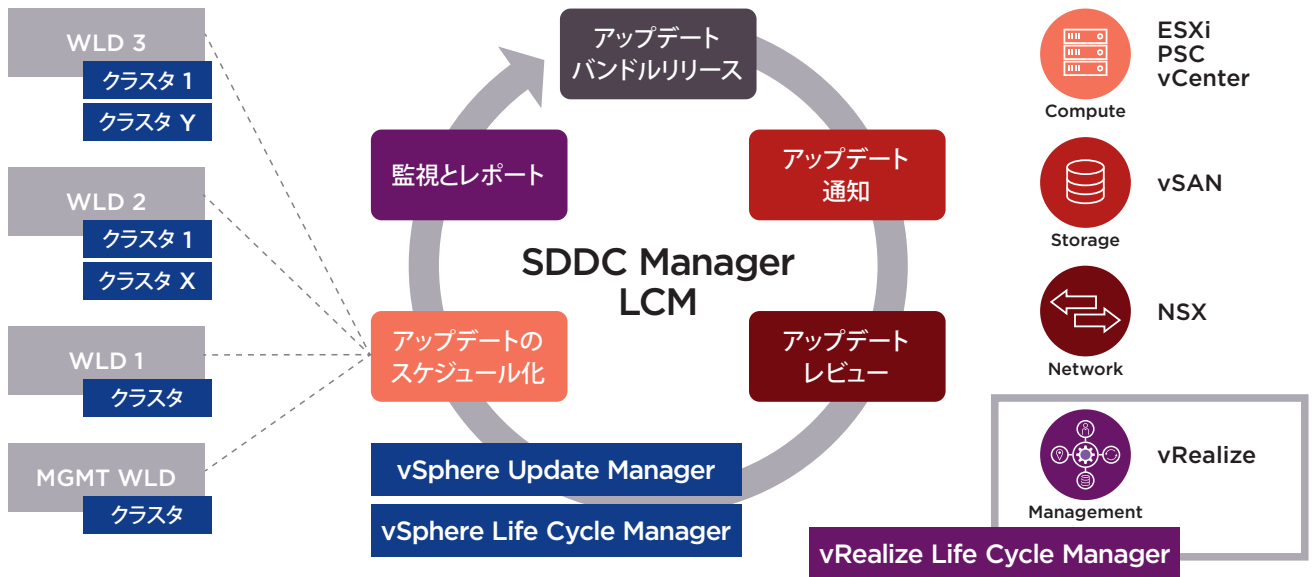


クラウドライクな運用とライフサイクルを支えるSDDC Manager

クラスタ毎にアップデートを適用

定期的なアップデート

SDDCコンポーネント



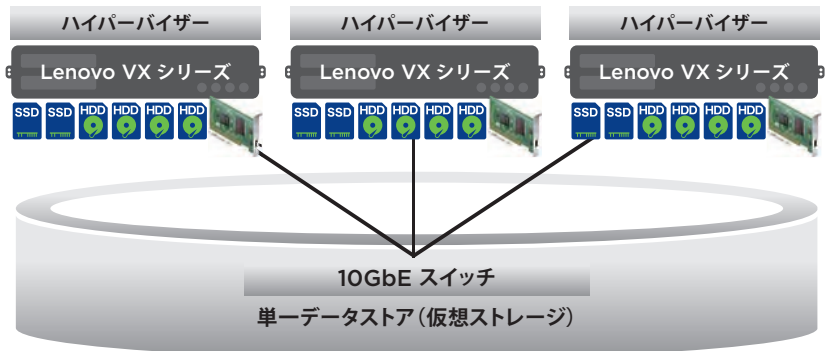
ThinkAgile VXとしてのライフサイクル

安心のサービス

プロフェッショナル・サービス

VXシリーズはアプライアンス製品。以下の初期設定作業がプロフェッショナル・サービスとして、ご提供価格に含まれます。お客様は納品後すぐに、仮想VM作成などの設定導入作業を始めることが可能です。

- ファームウェア最新化
 - ハイパーバイザー初期設定
 - vSANクラスタ構成(ストレージ構成)と動作テスト
- ※いずれも、事前作業としてヒアリングを実施させていただきます



ファクトリー・インテグレーション・サービス (FIS)
 初期不良率 "0%" を実現し、高品質なLenovo製品をお客様にご提供。

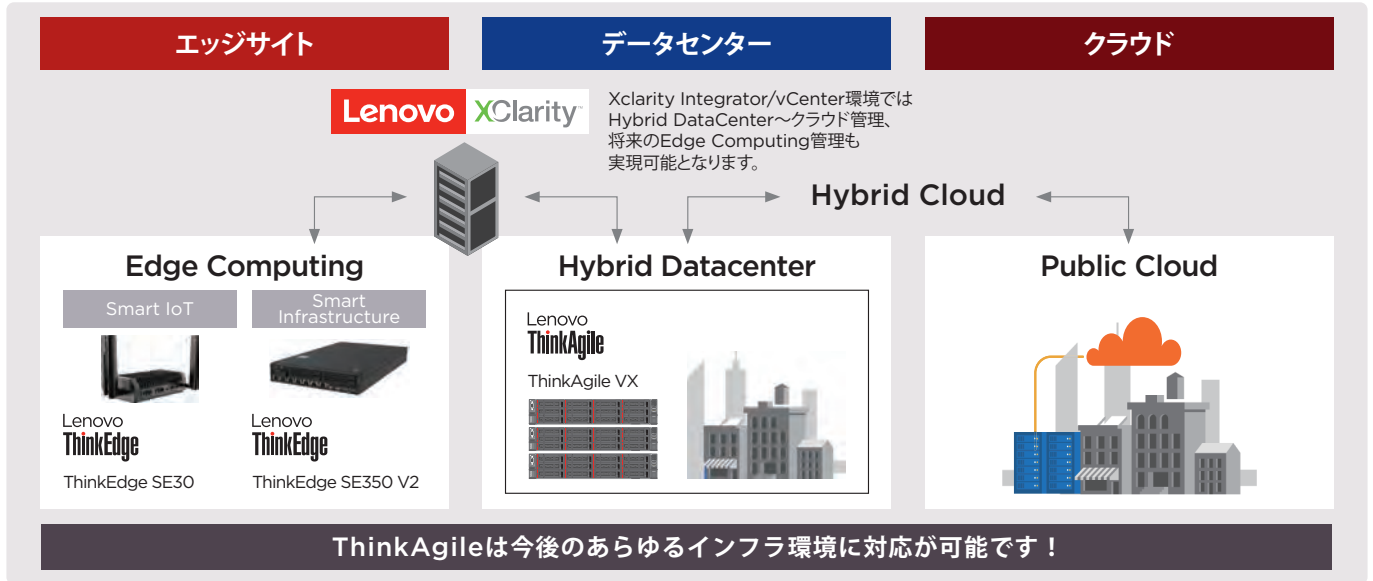
外観/内観検査	外観チェック	内観チェック	構成確認
組み上げ	Memory / HDD キットニング		
インストレーション	OS/APインストール	RAID構成	FW Update
	ラックマウント	カスタマイゼーション	
製品出荷	診断テスト	アクセサリ確認	配送手配

* 上記はファクトリー・インテグレーション・サービスの代表的な作業例です。



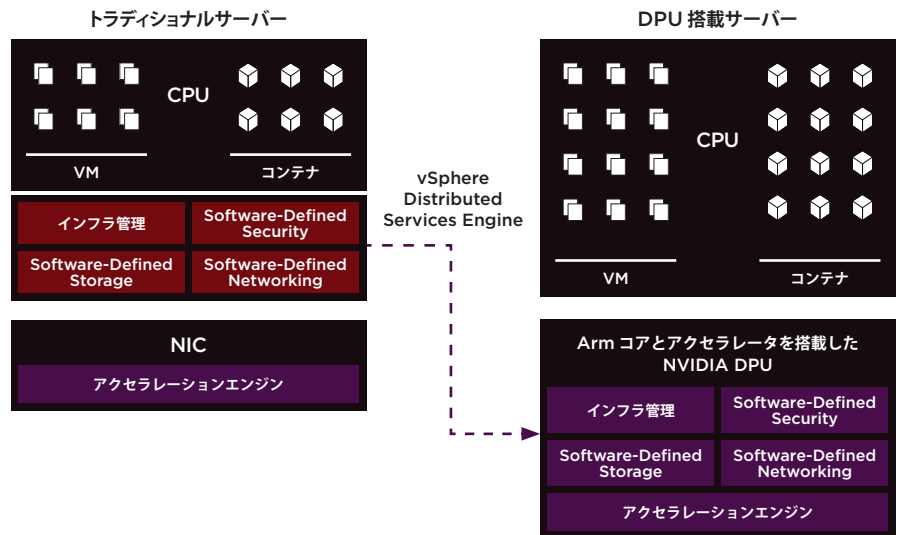
Edge~DC~Cloud / 3つのインフラをシームレスに統合管理!

3つのインフラをシームレスに統合可能!



NVIDIA BlueField-2 DPUをサポート

- vSphere Distributed Services Engine は、CPU から DPU に機能をオフロードして仮想インフラストラクチャをモダナイズ
- 最新の分散型ワークロードで、リソースの節約、ネットワークの高速化、ワークロードセキュリティの強化といった利点を活用可能
- vSphere へのワークフローの統合によって DPU のライフサイクル管理を改善



VX Deployerによるシンプルなデプロイと自動化されたライフサイクル管理

- ESXi, vCenter, XClarity Integratorをインストールし環境をデプロイ
- クラスタ全体をワンクリックでアップグレード。ファームウェア管理も一つの画面で実現
- 簡単なアラートと詳細な健康監視・診断により、ダウンタイムのリスクを排除





Intel® Xeon® Platinum Processor



XClarityは、システム導入から更新まで、レノボ x86サーバーを支える管理ソフトウェア。レノボは、今後のシステム管理ソフトウェアの重要性をより考え、ThinkAgileの発表にあわせて、管理ソフトウェア群をXClarityファミリーとして整理・統合しました。

Lenovo XClarity ファミリー

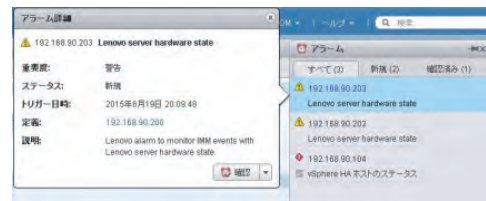
XClarity Pro	XClarity Integrator XClarity Administrator	仮想環境におけるハードウェア管理 上位管理層との連携	集中管理
XClarity Mobile		ハードウェア一元管理	
XClarity Energy Manager		消費電力、稼働温度の管理	
XClarity Provisioning Manager (旧称 UEFI) XClarity Controller (旧称 IMM) XClarity Essentials (旧称 ToolsCenter)		個別のハードウェア管理	単体管理

XClarity Integrator for VMware vCenter とは

XClarity Integratorは、VMware vSphere® Web Client上でプラグインとして動作。VMware vCenter上で、これまでの仮想ハードウェア管理に加えて、物理的サーバー管理が可能となります。

ハードウェアの管理

- ファームウェア・アップデートの実施
- 設定および設定の変更



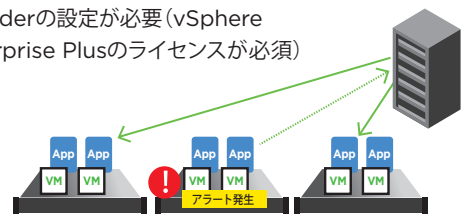
ハードウェアの監視

- ハードウェアの検出とインベントリ収集
- ハードウェアの障害監視



ダウンタイムの抑止

- 障害もしくは事前障害予知アラートが検出されたホストから、仮想マシンを自動的に回避(事前にトリガーを設定)
- ローリング・ファームウェア・アップグレード
- VMware vCenter Proactive HAおよびLenovo Proactive HA Providerの設定が必要(vSphere Enterprise Plusのライセンスが必須)



お問い合わせはこちらまで

サーバー製品 [✉ Tech_ISR@lenovo.com](mailto:Tech_ISR@lenovo.com)

レノボ販売店:

●このカタログで使用されている製品の写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。また、仕様は事前の予告なしに変更する場合があります。●表示画面および印刷帳票の出力例のうち、特に断り書きのない出力例のデータ部分はすべて架空のものです。●画面ははめ込み合成で実際の表示とは異なります。●このカタログの情報は2023年11月現在のものです。●製品、サービス等詳細については、弊社もしくはビジネス・パートナーの営業担当員にご相談ください。●VMware、VMwareロゴ、VMware NSX、VMware vSAN、VMware vCloud、VMware vRealize Suite、VMware Horizon、VMware vCenter Server、VMware View、Composerは、米国およびその他の地域におけるVMware商標および登録商標です。●Intel、インテル、Intel ロゴ、Ultrabook、Celeron、Celeron Inside、Core Inside、Intel Atom、Intel Atom Inside、Intel Core、Intel Inside、Intel Insideロゴ、Intel vPro、Itanium、Itanium Inside、Pentium Inside、vPro Inside、Xeon、Xeon Phi、Xeon Inside、Intel Optane は、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標です。●Lenovo、レノボ、レノボロゴ、System x、Lenovo XClarityはLenovoの商標です。